

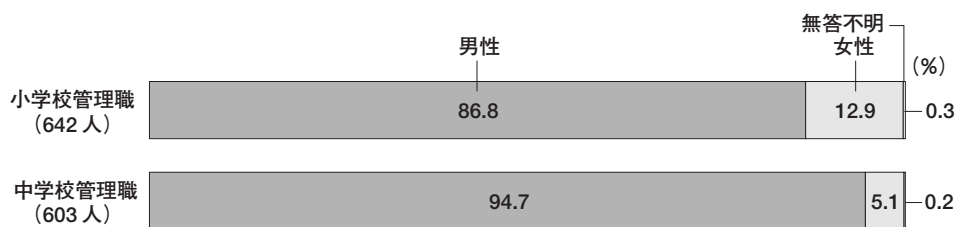
基本属性

調査対象者は、公立小・中学校の管理職と一般教師である。

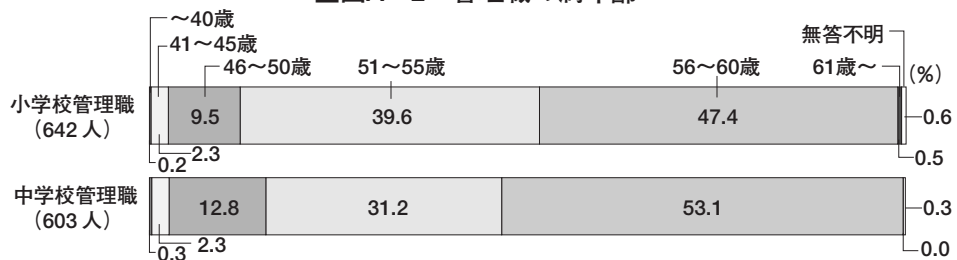
A 管理職の属性

- ◆管理職の性別は、小学校は「男性」86.8%、「女性」12.9%、中学校は「男性」94.7%、「女性」5.1%と圧倒的に男性が多い(図A-1)。
- ◆管理職の中心年代層は50代。小学校では「56~60歳」が47.4%、中学校も「56~60歳」が53.1%である(図A-2)。
- ◆管理職の教職経験年数は、「31年目~」が6割以上。小学校は69.6%、中学校は63.7%である(図A-3)。

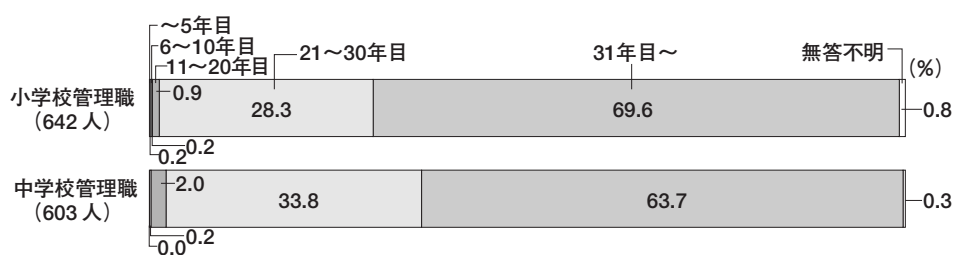
■図A-1 管理職の性別



■図A-2 管理職の満年齢



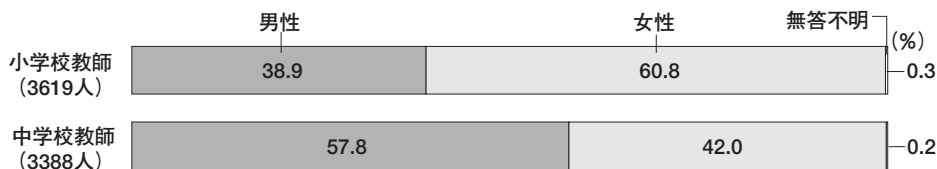
■図A-3 管理職の教職経験年数



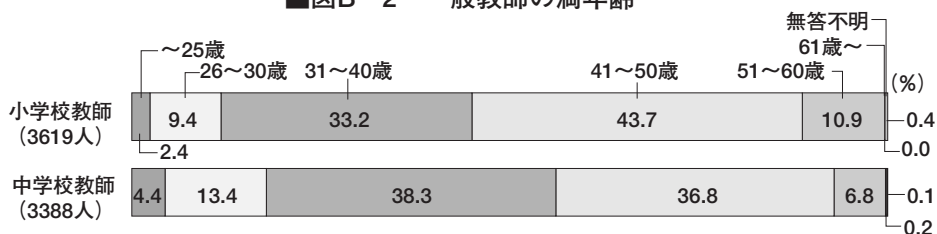
B 一般教師の属性

- ◆一般教師の性別は、小学校は「男性」38.9%、「女性」60.8%、中学校は「男性」57.8%、「女性」42.0%である(図B-1)。
- ◆一般教師の中心年代層は30代から40代。小学校は「41～50歳」が43.7%、中学校は「31～40歳」が38.3%と最も多い(図B-2)。
- ◆一般教師の教職経験年数は、11年目から30年目が全体の約7割。小学校は「11～20年目」が39.2%、「21～30年目」が35.3%、中学校は「11～20年目」が44.2%、「21～30年目」が23.8%である(図B-3)。
- ◆小学校教師の「現在、力を入れて研究している教科」は、「国語」が最も多く46.9%、次いで「算数」27.3%である(図B-4)。
- ◆中学校教師の担当教科は、「数学」21.8%、「国語」20.1%、「外国語」18.9%、「社会」12.8%、「理科」11.7%の順に多い(図B-5)。
- ◆「担任をしている」割合は、小学校教師が95.8%、中学校教師は57.3%である。さらに、中学校教師では「副担任をしている」割合が27.5%である(図B-6)。また、「担任をしている」あるいは「副担任をしている」教師の担当の学年は、小学校教師は各学年16%前後、中学校教師は各学年33%前後である(図B-7、8)。

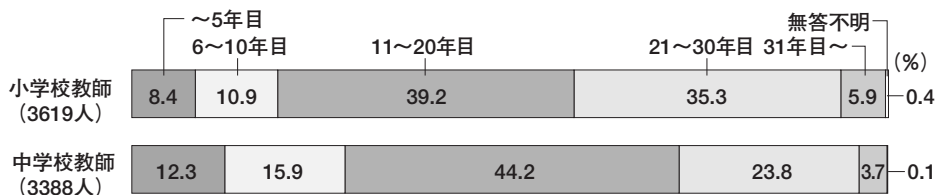
■図B-1 一般教師の性別



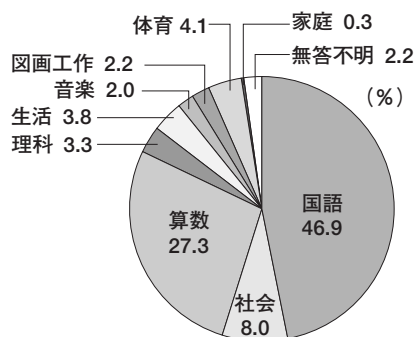
■図B-2 一般教師の満年齢



■図B-3 一般教師の教職経験年数

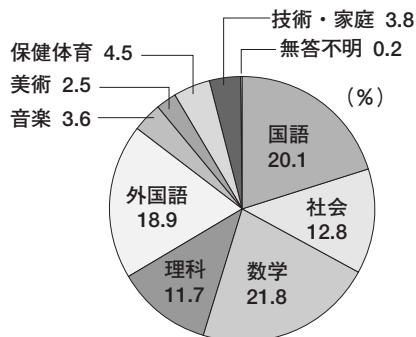


■図B-4 小学校教師 現在、力を入れて研究している教科



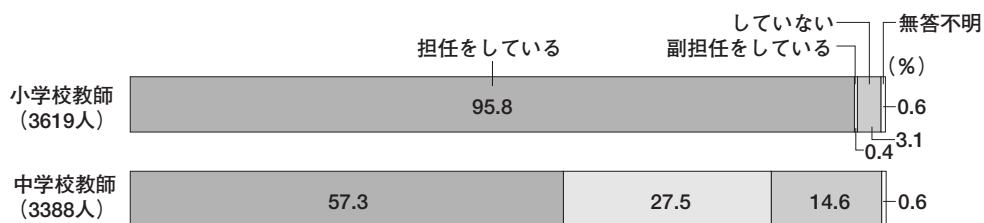
注) サンプルは小学校教師 3619人。

■図B-5 中学校教師 担当教科

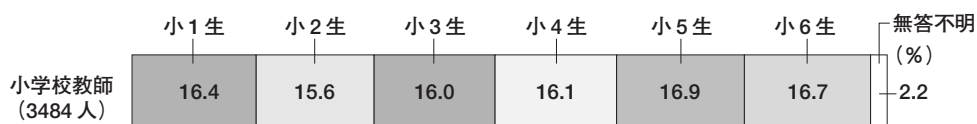


注) サンプルは中学校教師 3388人。

■図B-6 一般教師 学級担任の有無



■図B-7 小学校教師 担任あるいは副担任をしている学年



■図B-8 中学校教師 担任あるいは副担任をしている学年

